

凍霜害が確認されています！

4月25日に氷点下3℃前後の低温が観測されました。現在のりんごのステージは、開花直後から中心花の咲き揃いの園地が多く、最も低温に弱い状態です。自園地の被害状況の確認をしましょう。

被害の確認方法

- つぼみや花をナイフ等で割り、雌しべの変色があるかどうかを確認する
(雌しべ～胚珠まで)
- 傾斜がある園地は上部と下部を両方確認する
- 樹上部、目通り、下枝と高さ別の状況を確認する
- 中心花、側花とステージ別の状況を確認する
- 品種間でも被害程度は違います
(令和3年はふじ、シナノゴールド、紅ロマンが被害大)
- 花弁が茶色く焼けているところは被害が大きい可能性が高いです

被害が確認されたら…

- 摘花作業はストップしてください！結実確認（がく立ち）を待って、サビや果柄の短化など障害が明らかになってから進めましょう！
- 摘花剤の散布も被害が大きい場所・樹に散布しないよう計画をしましょう！

まずは被害の確認が大事です！程度によって対策も変わりますので必ず確認するようにしましょう！



JAいわて中央 紫波：TEL876-3490 矢巾：TEL697-6211
都南：TEL638-0011 盛岡：TEL656-3700 本所：TEL673-7485